

第1回「都筑区長の気軽にトーク」をオンライン形式で開催します！

「都筑区長の気軽にトーク」とは、都筑区を中心とした地域で活動している団体・グループの皆様と都筑区長が気軽に意見交換を行い、今後の区の行政運営の参考にさせていただく事業です。

令和2年度初のトークで意見交換をするのは都筑区の魅力を子ども達の目線から発見・発信しているつづきジュニア編集局の皆様です。大人とは違う目線から都筑区の「好きなところ」や「こんなものがあたらいいな」などの意見を伺います。

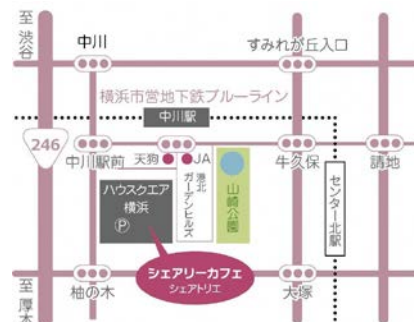
また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組に伴い、区長と編集局の子供たちとの意見交換は、東京都市大学メディア情報学部中村教授の協力のもとオンライン形式で行います。

日時 5月28日（木）10時30分～11時30分

会場 シェアリーカフェ（ハウスクエア横浜内）

横浜市都筑区中川 1-4-1 ハウスクエア横浜 107

アクセス 横浜市営地下鉄ブルーライン中川駅より徒歩3分



出席者：NPO 法人ミニシティ・プラス 岩室晶子事務局長、中野創都筑区長

<オンラインによる出席>東京都市大学メディア情報学部 中村雅子教授

つづきジュニア編集局記者約25名

当日の流れ 時間配分の目安は、全体で1時間

- (1) 開会
- (2) 区長あいさつ、都筑区クイズ
- (3) 「つづきジュニア編集局」から
○代表あいさつ ○活動報告
- (4) 子供達からの意見やアイデア
- (5) 今後に向けて意気込み（代表1名）
- (6) 区長から激励の言葉
- (7) 写真撮影
- (8) 閉会

※ 取材を希望される場合は、事前に下記までご連絡ください。

お問合せ先		
都筑区区政推進課長	川島 大介	Tel : 045-948-2220

(裏面あり)

出席者紹介

【つづきジュニア編集局】（「つづきジュニア編集局」HP から）

横浜開港 150 周年・都筑区制 15 周年の節目にあたる平成 21 年に、「つづきジュニア編集局」が始動しました。都筑区役所と NPO 法人 I Love つづきが協働で、東京都市大学環境情報学部中村研究室の協力を得て運営。ジュニア記者が、子どもの目線と力をフルに活かして、横浜と都筑の魅力を取材して、記事を書いてきました。

平成 22 年 1 月には、それまでの記事のいくつかと、子どもたちがホッネをぶつけあったトークバトルなどを盛り込んだ新聞『つづきジュニアタイムズ』がはじめて発行されました。平成 22 年度からは、都筑のまちと人にフォーカスし、企画部、文化部、社会部の 3 グループに分かれて、それぞれのグループで企画を考え、話し合いながら活動しています。運営は、NPO 法人ミニシティ・プラス、都筑区役所、東京都市大学環境情報学部中村研究室です。

【NPO 法人ミニシティ・プラス】（「NPO 法人ミニシティ・プラス」HP から）

NPO 法人ミニシティ・プラスは、2006 年 10 月に生まれた「ミニヨコハマシティ研究会」の発展型として 2008 年 6 月に発足しました。

「ミニヨコハマシティ研究会」は、2006 年 10 月に横浜市職員有志、NPO 法人 I Love つづき有志、研究者、こどものまちに関心のある市民などが集まり、2007 年 3 月に行われたミニヨコイベントをサポート、その後もミニヨコを支援してきたネットワーク組織です。

NPO 法人ミニシティ・プラスは、多くの NPO や市民の方々、企業、行政などとパートナーシップを組んで、私たちの理念に基づく活動に取り組んでいきます。

【東京都市大学メディア情報学部 中村雅子研究室（参加デザイン）】（東京都市大学 HP から）

情報社会と言われる今日、最新技術にばかり目が行きがちですが、メディアが本当に活用されているといえるのは、人々の活動の中に溶け込んでそれと一体化した時です。本研究室では市民活動や地域コミュニティ、行政といった組織や場で、現実には情報技術がどのように活動をサポートしているかを、人々の集合的な情報環境の構築という観点で分析します。

職歴等

横浜商科大学商学部助教授を経て、1997 年 4 月環境情報学部環境情報学科助教授、2002 年 4 月環境情報学部情報メディア学科助教授、2010 年 4 月より同教授。改組に伴い 2013 年 4 月より現職。